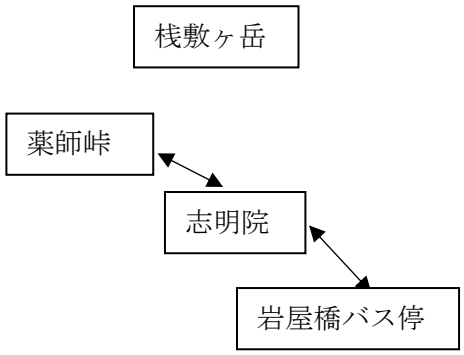
１月２９日　　**桟敷ヶ岳**　　**森本　竜二**

山　名	桟敷ヶ岳	山行名	例会
ルート	雲ケ畑岩屋橋バス停～桟敷ヶ岳ピストン		
山行日	2023 年 1 月 29 日（日）	天　候	晴れ
参加者	リーダー：森本　　サブリーダー：小川 男性：黒崎、中田 女性：秋山、藤本、中井、幾田、高橋、蒲田、米田　　合計：　11 名		

ルート概略図



コースタイム

地名		時：分	地名		時：分
岩屋橋バス停	集	9:25	岩屋橋バス停	着	14:10
	発	9:45		発	
志明院	着	10:25		着	
	発	10:45		発	
薬師峠	着	12:00		着	
	発	12:55		発	
志明院	着	13:35		着	
	発	13:40		発	

山行報告

距離 4.7ｋｍ　上り下り 334m　合計時間 4 時間 30 分　休憩 1 時間 30 分

1/24（火）午後からの大寒波の影響で 60 センチ以上の雪、晴れ、風無しという最高のコンディションでしたが、桟敷ヶ岳の登り口の薬師峠までの山行になりました。

雲ケ畑バスもくもく号は 9 人乗りで、山友会 11 名の間に 3 名の乗客が入ったため 5 名が整理券を受け取り応援のタクシーを待つことになる。15 分後に 2 台のタクシー（スタッドレスタイヤ）でもくもく号（チェーン装着）を追いかける。雲ケ畑はアイスバーン状態で昨日は終点まで行けなかったとのことだが、倒木も避けて岩屋橋バス停に無事到着（15 分遅れ）。

アイゼンを装着し雪と氷の舗装路をコースタイムの 40 分で志明院に着く。雪かきをしていた方から、「稜線に出れば腰まで雪にはまってしまう。道間違いで反対に降りてしまう人もいる。くれぐれも無理はしないように。」とのアドバイスを受ける。

志明院からはトレースのない新雪の登山道になりワカンを装着する。初ワカンが 7 名おり SL と教育部長からバンドの締め方と歩き方を教わる。SL の 0 さんが先頭でルートファインディングとラッセルを行う。途中からはワカン無しの K さんが股まで雪に埋もれながらルートを先導する。薬師峠までコースタイム 30 分だがラッセルに時間を要し 75 分かかった。

ちょうど 12 時で薬師峠を少し登った開けた場所で昼食、そり遊び後、15：10 のバスに間に合うよう下山した。11 名プラス他グループ 3 名の通った道が出来ており 40 分で志明院へ到着。途中でワカンを外したがそれまでにバンドが緩むトラブルもあり。適宜ににワカンベルトの締め直しが必要。

帰りのもくもく号では定員もれの、他グループ 3 名と山友会 3 名が応援タクシーを待つことになる。寒さの中 30 分後に到着。アクセス方法については反省と検討が必要。

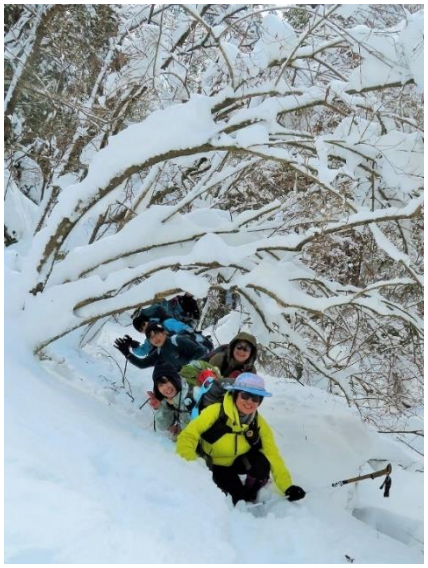
今回は京都北山という近場で貴重な体験ができました。ワカンデビュー7 名は今後の雪山山行につながります。SL の 0 さんには感謝です。ワカン貸し出しから装着歩き方の指導、そしてラッセルまでありがとうございました。

ヒヤリハットなし

＜中田＞

京都北山は殆ど行けてないので参加しました。雲が畑は仕事で何回か民家を見に行きましたが、山行は初めてです。タクシーが現地に着くと白く積雪があり銀世界。愛宕山 40ｃｍと聞いてましたので、やはり予想通りの雪山になりました。
マイナーの山で足跡のないルートは、先頭がラッセルで踏み跡を付けるのは体力がいります。以前にもラッセルが出来ず途中で断念したことがありました。今回も予想以上にタイムロスがありＣＬから峠で山頂を断念したい意向に納得した。
皆さんはアイゼン・ワカンの初体験、ソリ等で雪山の初体験ができたのでしょう。無雪期アイゼントレも少しは役に立ったようです。

＜米田＞



申し分ない快晴！登山日和です。
現地到着時、宿のご主人が山頂は大雪で胸くらいまで積もってるとの事。一瞬みんなが凍りつきました。先週の 10 年に一度の大雪のせいだろう。雪が無くても多すぎても雪山トレーニングはしにくいんですね。
アイゼン付けて初めてのワカン付けて。付け方が分からず「ワカンわからん」と早口言葉連呼してやっと登山開始。
ワカンはホバークラフトみたいに雪の上に乗るのです。不思議不思議。ふわふわ、サクサク、キュッキュッと気持ちのいい触感。
自分で自分のワカンを踏まない様に慎重に登ります。
新雪をラッセルしながらの山道、時間も掛かった為今回途中の薬師峠までの登りとなりました。そこで昼食をとり、食後雪滑り大会開始。何十年振りやろ。童心に戻ってはしゃぎました。
今回登頂は出来ませんでしたがネットを見てたらお花も綺麗みたいだしまたチャレンジしたいなぁと思いました。
貴重な体験させて頂き有り難うございました。また雪山行きたいよー。

＜黒崎＞

定員オーバーの為８時 55 分、北大路発のもくもくバスに揺られて４０分. . . . 前週の寒波の影響で道路にも積雪がありました。
　残念ながら帰りのバスに間に合いそうにないので山頂まで行けませんでしたが昼休憩時に初めてのヒップソリ体験させていただきました。
　終始いい天気で楽しむ事ができました。

※腰まではまっています→

＜藤本＞

8 年前に購入したワカン。一度も使用したことがなかった。今回も『ワカン装着』て言われたけど、女子最後尾にいたのでトレースができるので無しでも歩けるやん。と思い、言われた時はつけづにいたが、皆が装着してる時に、ワカンてどんなんか着けてみようと気が変わりワカンデビューしてみた。すると、すごく楽に歩けて疲れなかった。参加者の皆様お世話になり『ありがとうございました』

＜秋山＞

ワカンを使ったのは何年ぶりだったでしょう。しかもサラサラの新雪パウダースノー！

SL の０さんのラッセル（この日の最高齢）で悪戦苦闘しながらワカン装着で倒木を乗り越えるのも新鮮でした。青い空と雪をかぶった木々の対照的な色合いがとてもきれいで何度も立ち止まって見上げてしまいました。本当にいい山行でした。ありがとうございます。

＜小川＞

いつもの年であれば雪の積もらない山なので、心配していたが１０年に１度の寒波により反対に雪の多さを心配するはめになった。

岩屋橋バス停からアイゼンを付け、雪で凍った舗装道路を志明院に向う。志明院からは登山道に入るが志明院の住人の方から今日は雪が多く頂上付近は胸位まで積もっており、遭難の危険性があるので充分注意するようと言われた。

登り始めたが新雪で踏み跡もなく、直ぐにワカンを装着した。通常であれば３０分程で薬師峠に着くがラッセルをしながらの登りで薬師峠に着いたのが１２時前と約３倍の時間を要した。

薬師峠の左の尾根で昼食をとり、ソリ遊びに興じて下山した。下山は踏み跡が付いており、標準時間で下山できた。天気と仲間に恵まれ、綺麗な雪景色も見れた楽しい１日だった。